

**AND**

**HOLON**

A&Dホロンホールディングス

2023年3月期 第1四半期 決算説明資料

A & Dホロンホールディングス

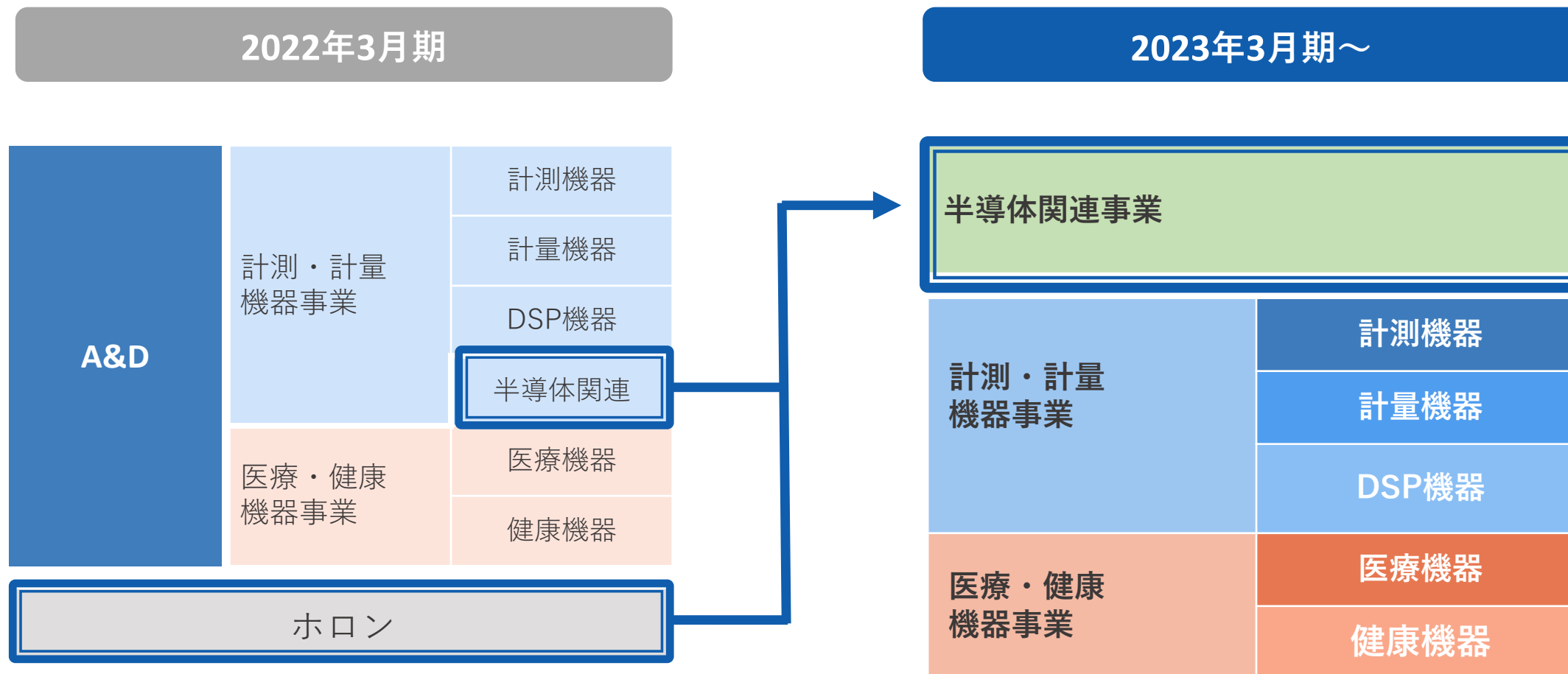
証券コード 7745

<ご注意>

本資料に含まれる予想に関する記載は、現時点における情報に基づき判断したものであり、今後、日本及び世界の経済動向、新たな技術開発の進展により変動することがあります。従って、当社としては、その正確性を保証するものではありません。

## セグメントの変更

2022年4月ホロンとの経営統合により、半導体関連事業を当社グループの成長エンジンと位置付け、セグメントを以下の通り変更します。



## 事業環境

- ✓ ロシア・ウクライナ情勢による業績への悪影響はあったものの、他の地域での売上伸長によりカバー
- ✓ 各事業の需要は堅調に推移するものの、急激な円安による利益面のマイナス影響が甚大

## 業績

### 前年同期比 増収減益

売上高 120億円 (前年同期比：+3.8%)

営業利益 ▲2億円 (前年同期比：▲11億円)

- ✓ 半導体関連事業が若干減収となるが、計測・計量機器事業および医療・健康機器事業の売上高は前年同期比で伸長
- ✓ ただし、為替の影響による棚卸資産の未実現利益消去に係る売上原価増が大きく、減益で着地
- ✓ 足元の受注状況は好調であり、部材調達の強化や製造・出荷管理の徹底により、通期予想は当初の計画通りを見込む

# | Contents

1   2023年3月期第1四半期 業績の総括	P5
2   2023年3月期の業績予想	P14
3   株主還元	P18
4   APPENDIX 中期経営計画	P20

当社は当社連結子会社である株式会社ホロンと経営統合をし、2022年4月1日からA & Dホロンホールディングスとして始動しました。つきましては、2022年3月期はA&Dの業績結果、2023年3月期はA & Dホロンホールディングスの業績予想となっております。

# | Contents

1   2023年3月期第1四半期 業績の総括	P5
2   2023年3月期の業績予想	P14
3   株主還元	P18
4   APPENDIX 中期経営計画	P20

当社は当社連結子会社である株式会社ホロンと経営統合をし、2022年4月1日からA & Dホロンホールディングスとして始動しました。つきましては、2022年3月期はA&Dの業績結果、2023年3月期はA & Dホロンホールディングスの業績予想となっております。

## 2023年3月期第1四半期 業績の概況

売上は伸長するものの、為替の影響や部材・輸送費の高騰などによる売上原価の増加が大きく、営業利益は減益

(単位：百万円)	2022/3期1Q (実績)	2023/3期1Q (実績)	前年同期比	2023/3期 業績予想	達成率 業績予想比
連結損益					
売上高	11,541	11,981	103.8%	53,800	22.3%
売上原価	6,329	7,604	120.2%	30,000	25.3%
販売費及び 一般管理費	4,364	4,596	105.3%	17,800	25.8%
営業利益	847	▲219	—	6,000	—
経常利益	956	▲1	—	5,870	—
税引き前利益	957	▲6	—	5,870	—
親会社株主に帰 属する四半期純 利益	570	▲159	—	3,990	—
1株当たり 四半期純利益 (円)	27.64	▲5.83	—	145.48	—

※売上原価  
前年同期比1,275百万円増

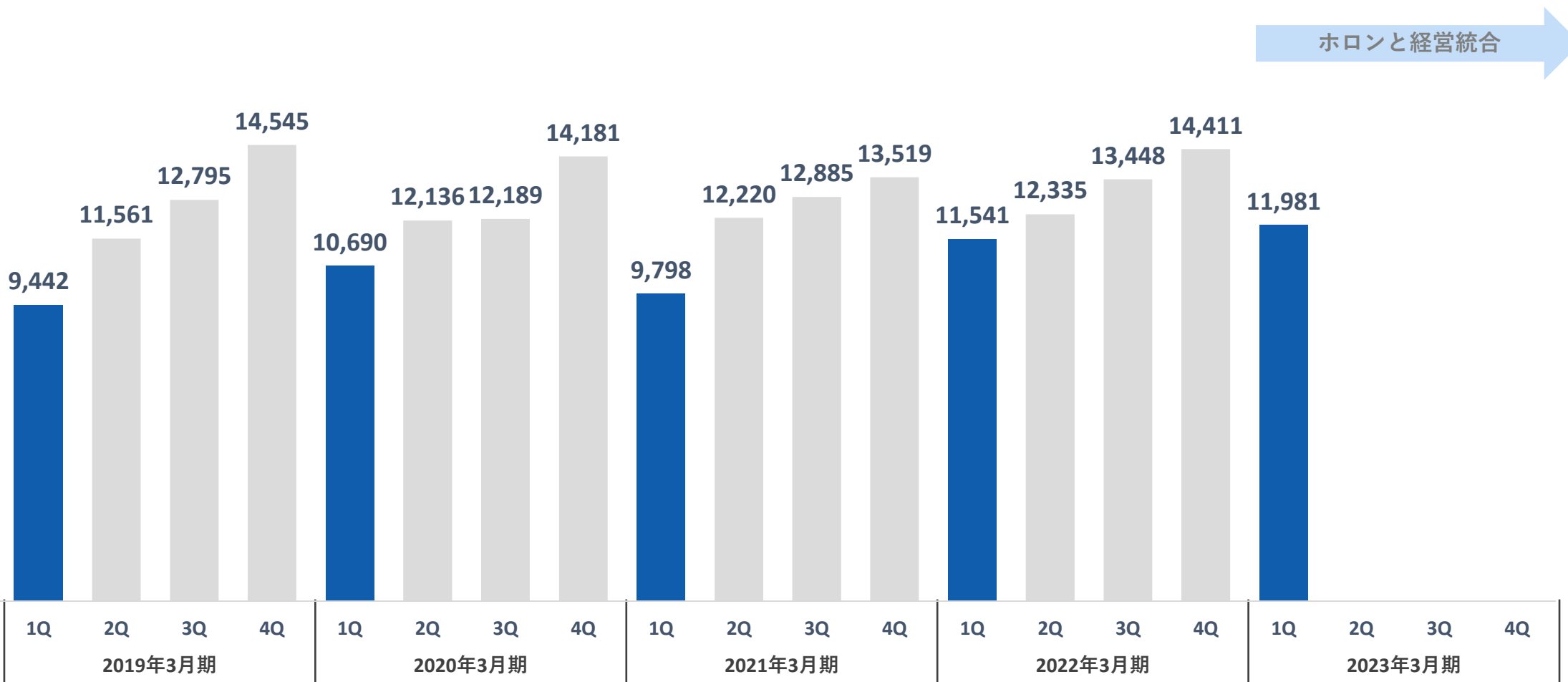
(内訳)

- ・棚卸資産の未実現利益消去に係る増加額 989百万円  
(為替影響 673百万円)  
(為替影響除く在庫増 316百万円)
- ・部材・輸送費の高騰などによる増加額 286百万円

# 四半期別売上高の推移

## 過去最高の四半期売上高を更新

(単位：百万円)

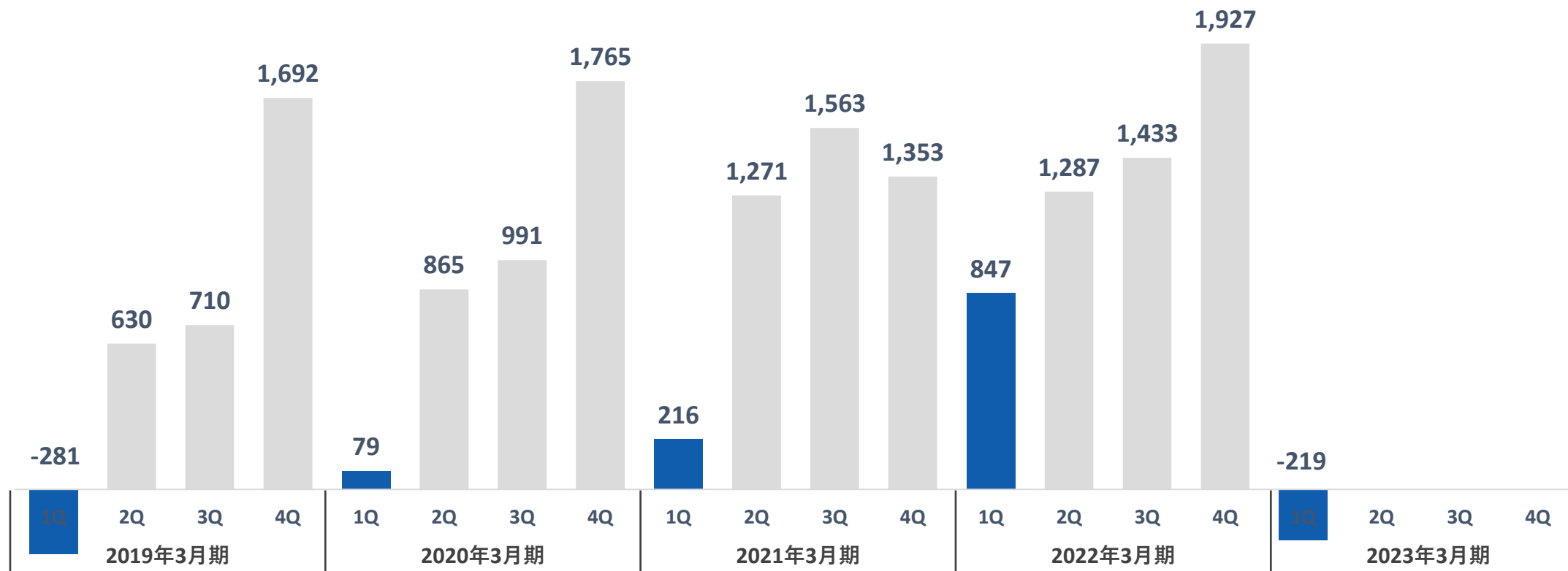


## 四半期別営業利益の推移

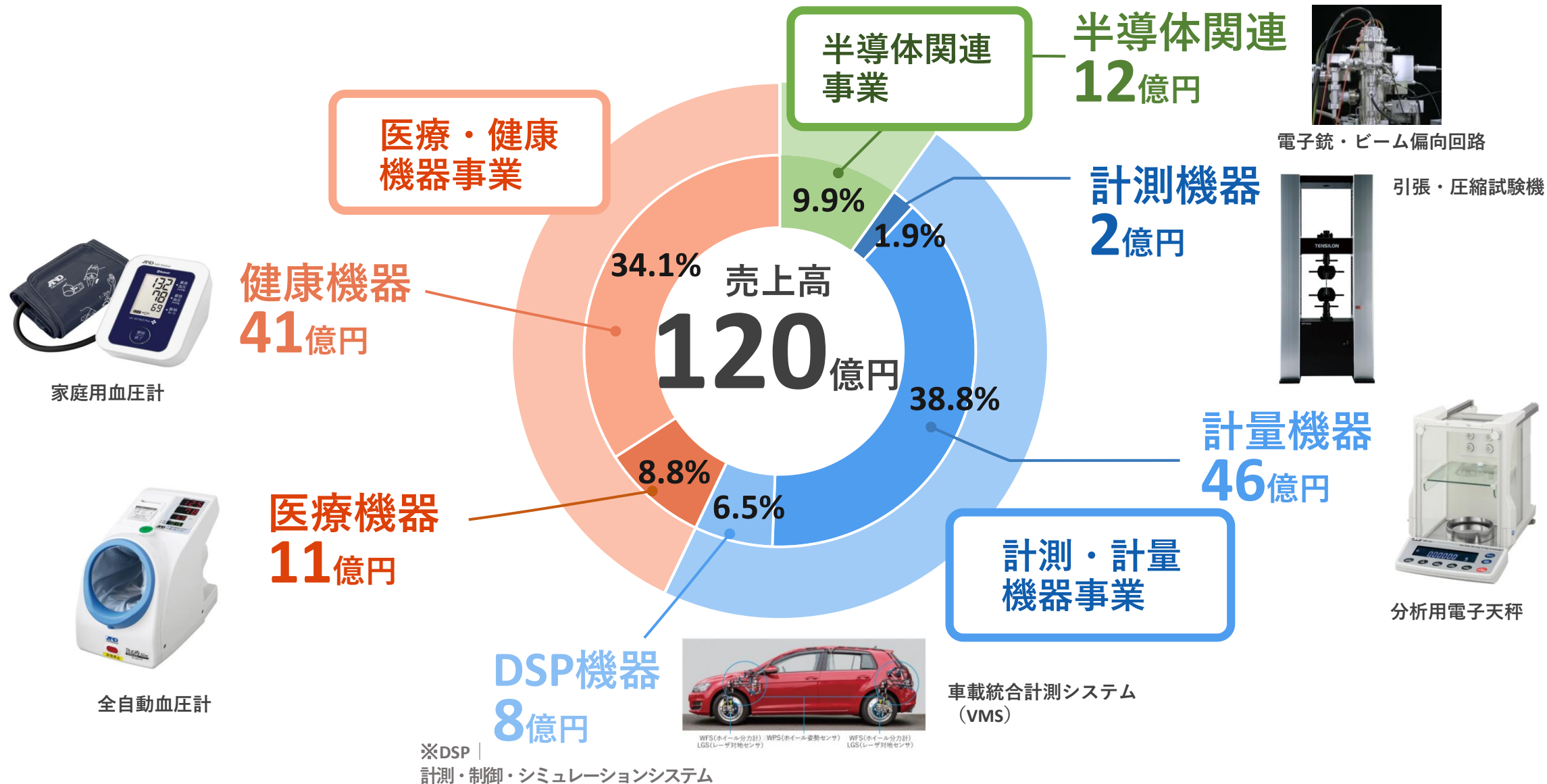
営業利益は為替の影響による売上原価増が大きく、前年同期比で大幅減益

(単位：百万円)

ホロンと経営統合

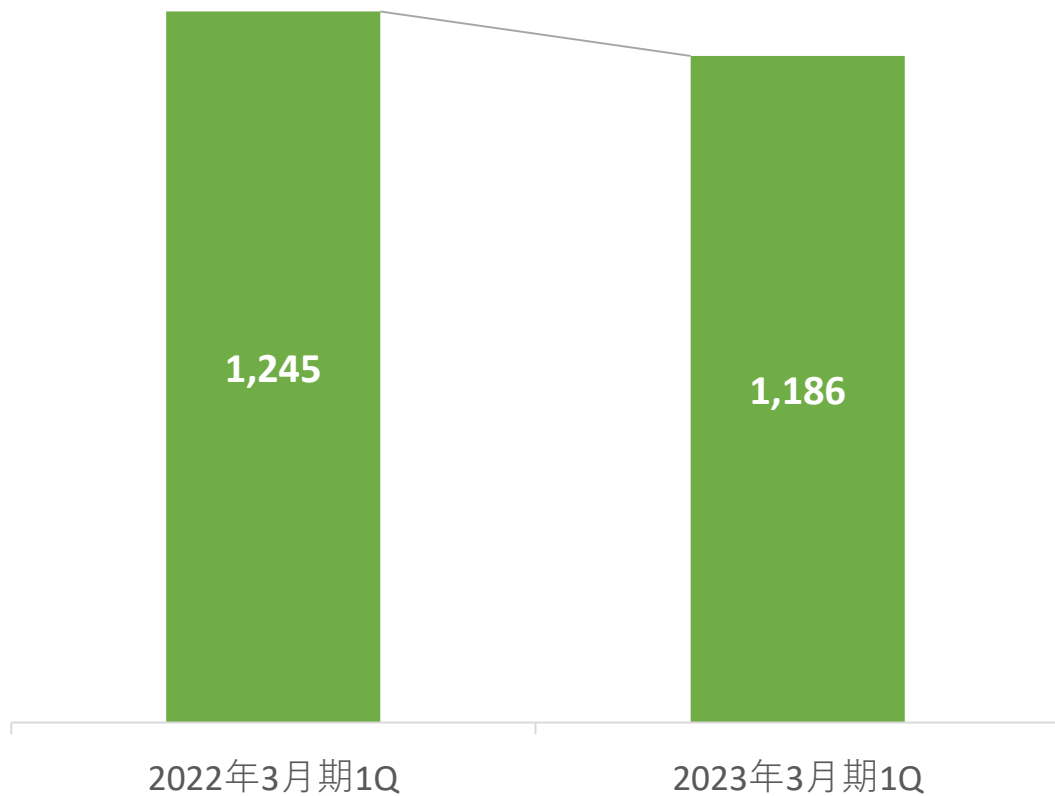






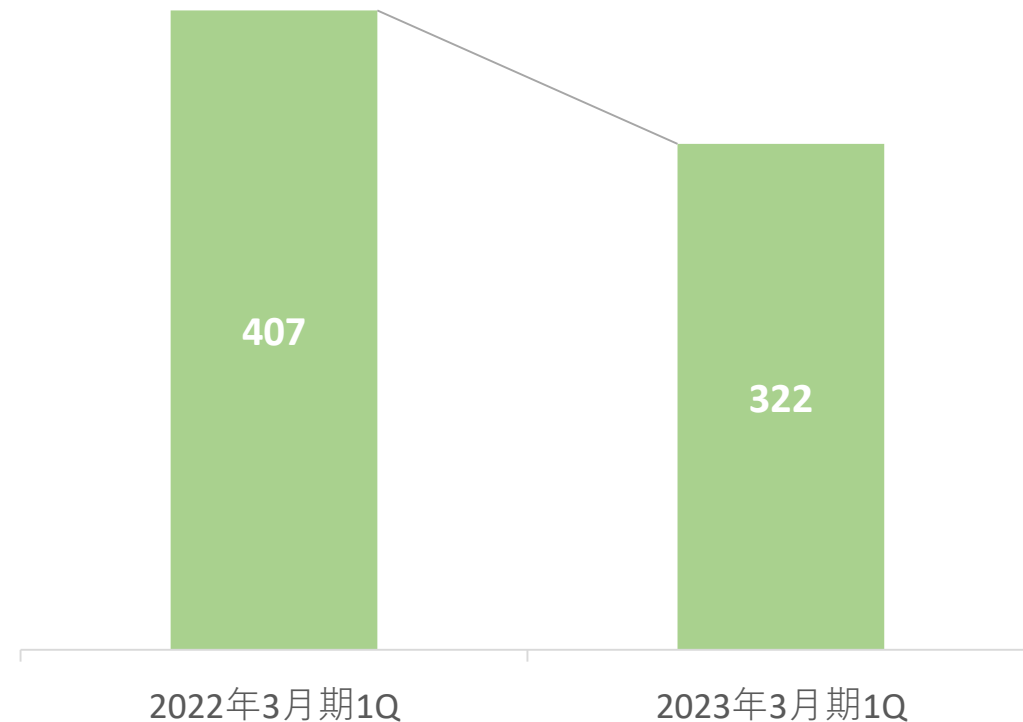
製品輸送手段の遅延が影響し減収減益、ただし、受注残は大幅増加と好調な需要は健在

**売上高** (単位：百万円)



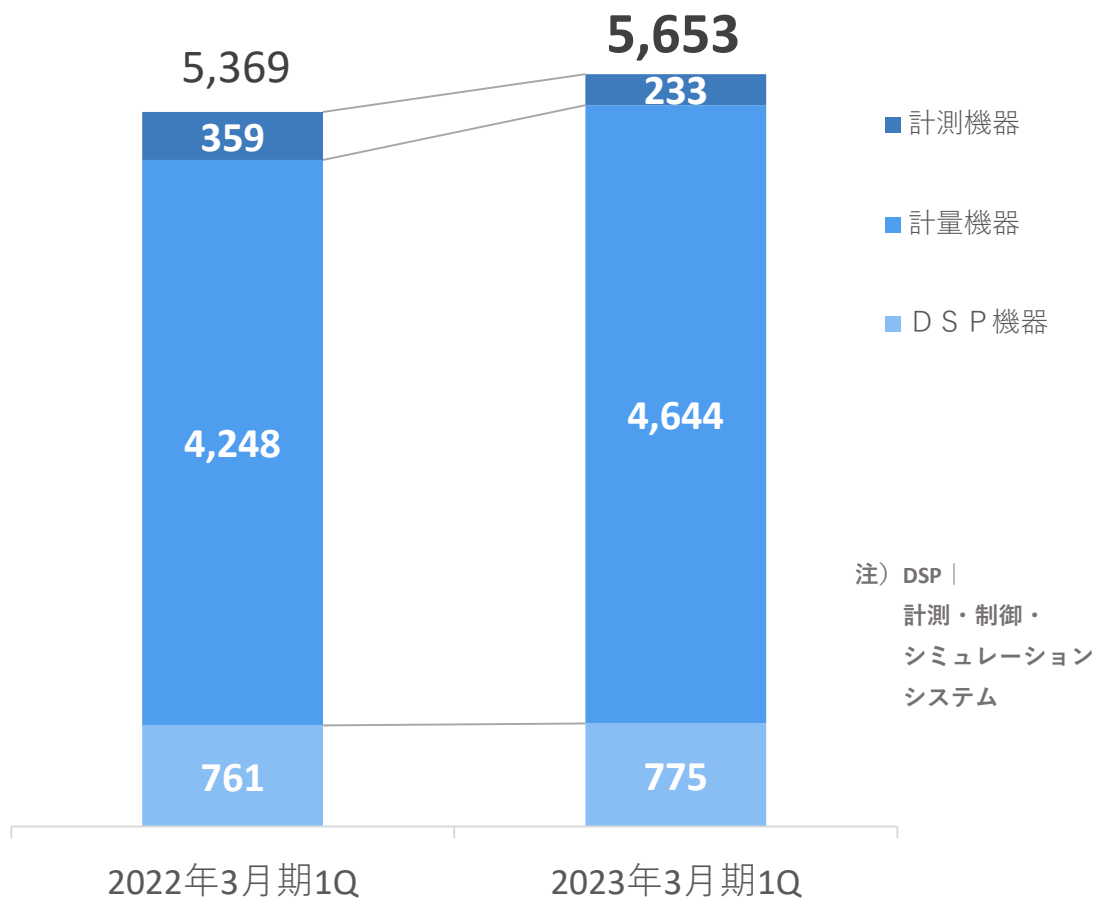
**営業利益** (単位：百万円)

注) セグメント利益調整前



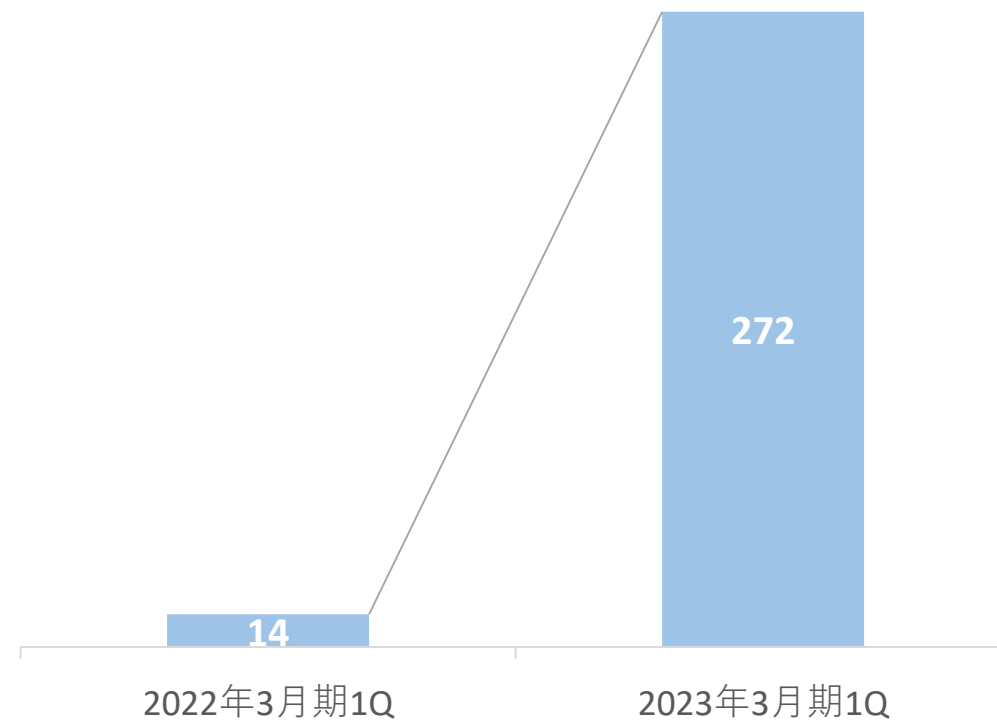
好調な需要が継続し売上伸長、増産対応とともに生産効率化を図ることで利益も大幅増加

### 売上高 (単位：百万円)



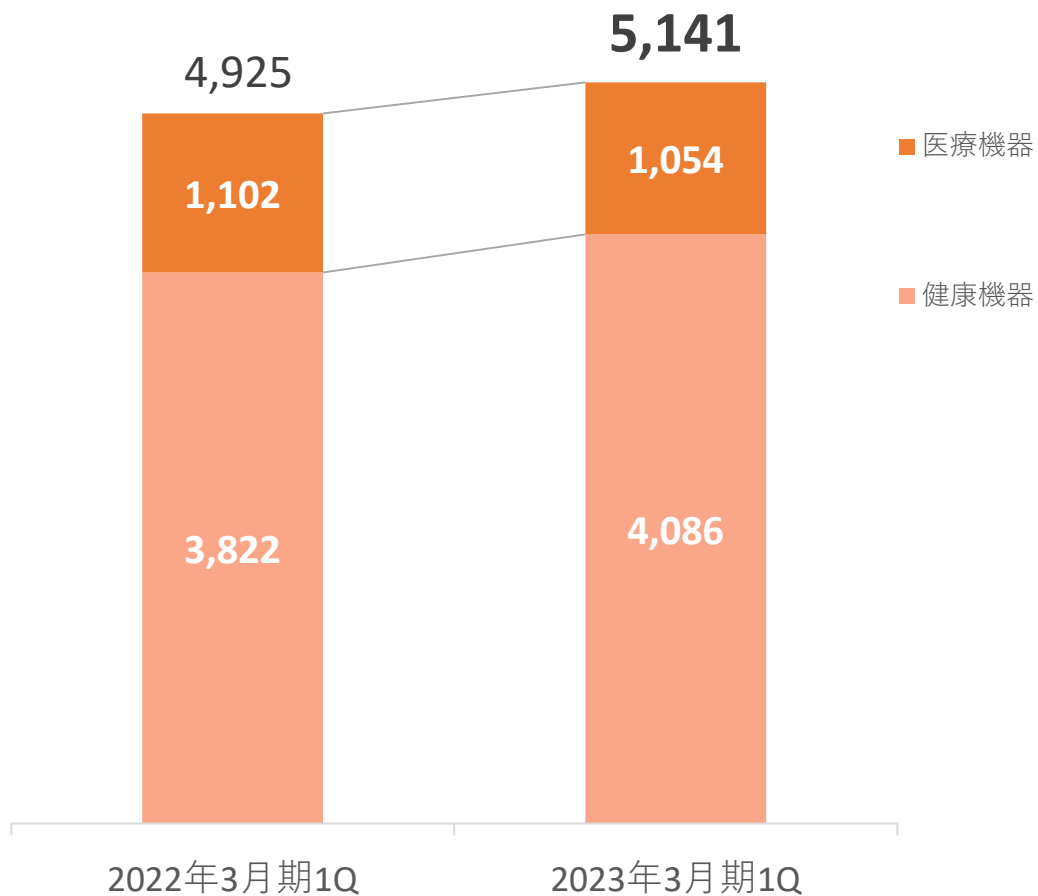
### 営業利益 (単位：百万円)

注) セグメント利益調整前



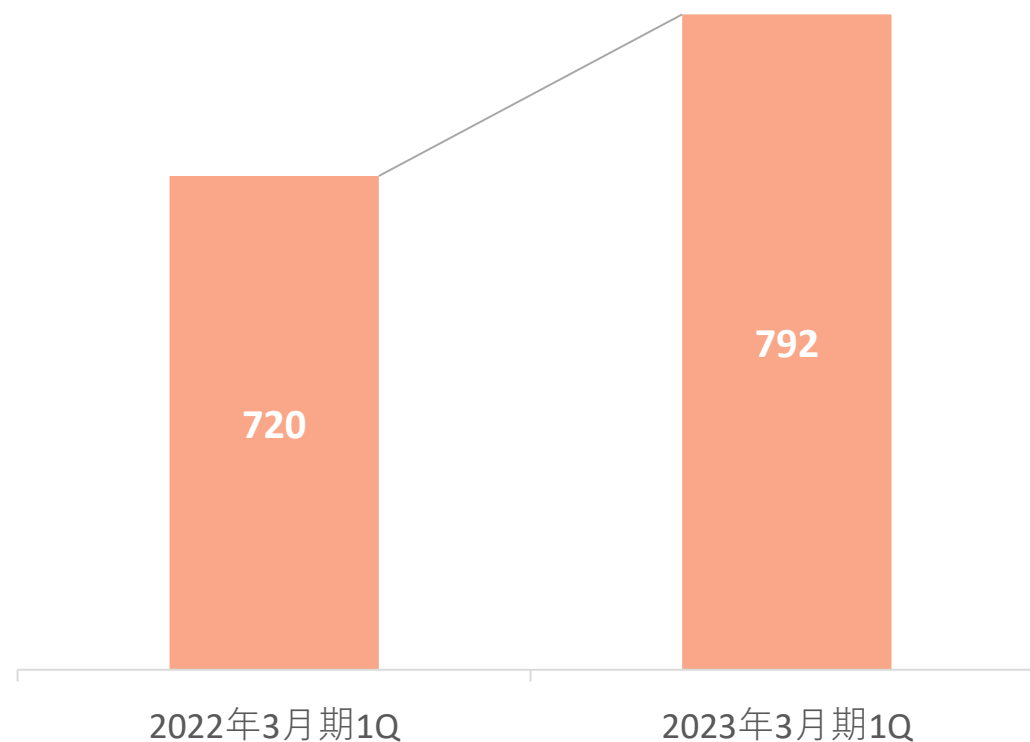
主に日本での好調な需要が下支えし売上伸長、輸送費高騰するも原価抑制に努め利益も増加

### 売上高 (単位：百万円)



### 営業利益 (単位：百万円)

注) セグメント利益調整前



## (ご参考) 事業別業績の概要

連結損益	2022/3期1Q (実績)	2023/3期1Q (実績)	前年同期比	2023/3期 業績予想	達成率 業績予想比
<b>売上高</b>	<b>11,541</b>	<b>11,981</b>	<b>103.8%</b>	<b>53,800</b>	<b>22.3%</b>
半導体関連	1,245	1,186	95.2%	6,400	18.5%
計測・計量機器	5,369	5,653	105.3%	28,290	20.0%
医療・健康機器	4,925	5,141	104.4%	19,110	26.9%
<b>売上原価</b>	<b>6,427</b>	<b>6,438</b>	<b>100.2%</b>	<b>30,000</b>	<b>21.5%</b>
半導体関連	546	563	103.0%	3,070	18.3%
計測・計量機器	3,122	3,085	98.8%	16,370	18.8%
医療・健康機器	2,757	2,789	101.2%	10,560	26.4%
<b>販管費</b>	<b>3,972</b>	<b>4,155</b>	<b>104.6%</b>	<b>16,060</b>	<b>25.9%</b>
半導体関連	291	300	103.0%	1,400	21.5%
計測・計量機器	2,232	2,295	102.8%	9,230	24.9%
医療・健康機器	1,447	1,559	107.7%	5,430	28.7%
<b>営業利益</b>	<b>1,141</b>	<b>1,387</b>	<b>121.6%</b>	<b>7,740</b>	<b>17.9%</b>
半導体関連	407	322	79.2%	1,930	16.7%
計測・計量機器	14	272	1874.9%	2,690	10.1%
医療・健康機器	720	792	110.0%	3,120	25.4%
<b>全社／消去</b>	<b>▲294</b>	<b>▲1,607</b>	<b>—</b>	<b>▲1,740</b>	<b>—</b>

# | Contents

1   2023年3月期第1四半期 業績の総括	P5
2   2023年3月期の業績予想	P14
3   株主還元	P18
4   APPENDIX 中期経営計画	P20

当社は当社連結子会社である株式会社ホロンと経営統合をし、2022年4月1日からA & Dホロンホールディングスとして始動しました。つきましては、2022年3月期はA&Dの業績結果、2023年3月期はA & Dホロンホールディングスの業績予想となっております。

		事業環境
半導体関連事業		半導体需要の急速な高まりを受け <b>半導体装置メーカーの設備投資拡大</b> 当社主要顧客の先端投資は今後増々活況となり <b>旺盛な需要は中期的に継続</b>
計測・計量機器事業	計測機器	産業用設備投資の回復に伴い <b>計測機器需要も増加傾向</b> 計量機器は、二次電池製造をはじめとする <b>EV関連投資拡大に伴う生産設備用の計量器需要が増加</b>
	計量機器	
	DSP機器	CASEを中心とした新規技術への投資拡大 カーボンニュートラルへの対応加速のため内燃機関に対する投資が先細りになると見込まれる一方で <b>EV関連投資が拡大</b>
医療・健康機器事業	医療機器	前期のような需要の高まりはいったん落ち着くと見込むものの、医療のデジタル化推進及び医療インフラ整備に伴う <b>中期的な投資拡大により需要は増加傾向</b>
	健康機器	個人での健康意識の高まりおよびデジタル化推進に伴い <b>ICT健康機器の需要増加、特に日本及び米州での需要増を見込む</b> <b>ただし、米国でのインフレ懸念による消費者意識の変化には注視が必要</b>

# 2023年3月期業績予想

(単位：百万円)

連結損益	2022/3期 (実績)	2023/3期 (予想)	前期比	前期比増減額
売上高	51,736	53,800	104.0%	2,063
売上原価	28,853	30,000	104.0%	1,146
販売費及び 一般管理費	17,386	17,800	102.4%	413
営業利益	5,496	6,000	109.2%	503
経常利益	5,604	5,870	104.7%	265
税引き前利益	5,532	5,870	106.1%	337
親会社株主に帰属する当期 純利益	3,573	3,990	111.6%	416
1株当たり 当期純利益 (円)	172.92	145.48	84.1%	▲27.44

想定為替レート； 1ドル=120



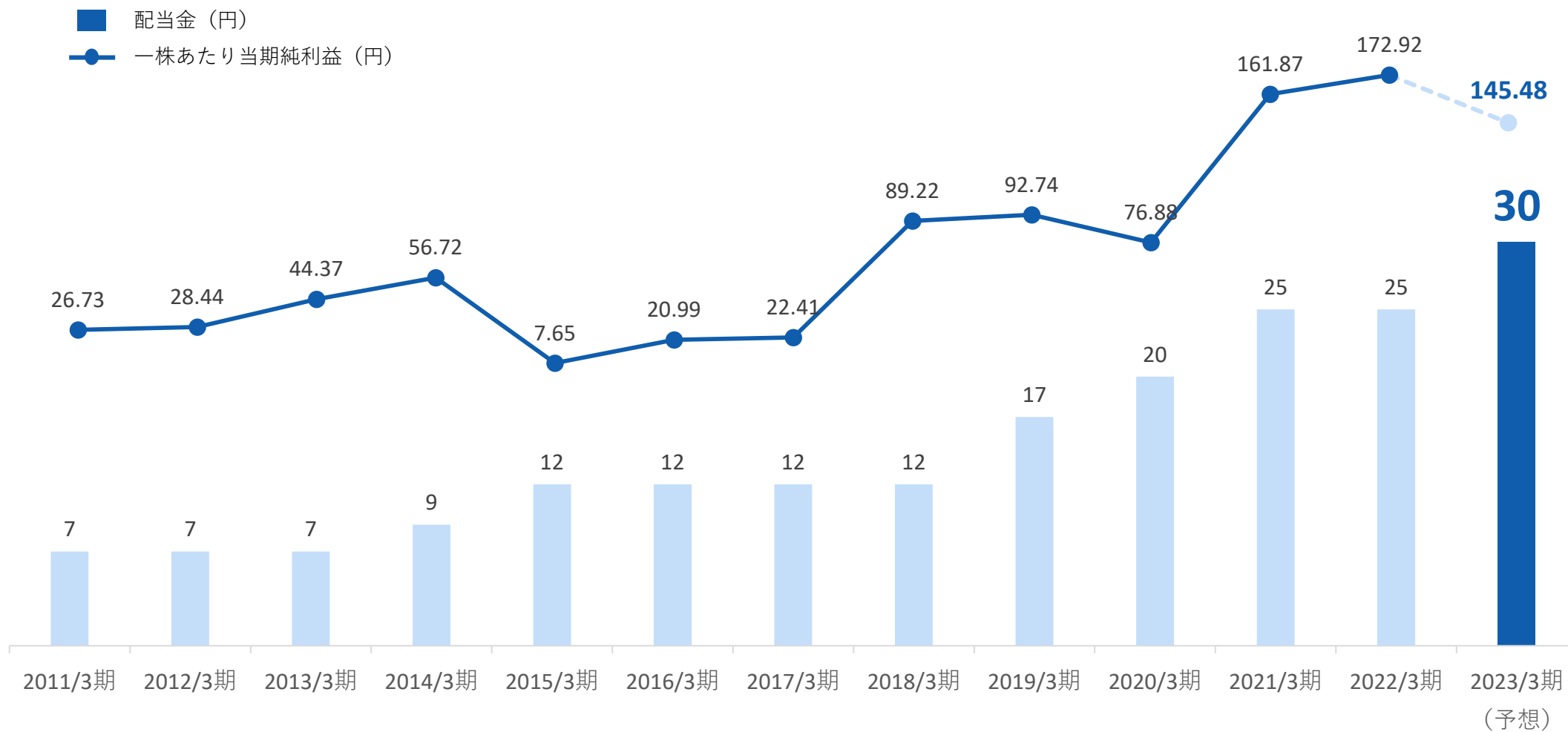
単位：百万円		2022/3期 (実績)	2023/3期 (予想)	増加額	増加率
<b>半導体関連事業</b>		<b>5,082</b>	<b>6,400</b>	<b>1,317</b>	<b>125.9%</b>
<b>計測・計量 機器事業</b>	計測機器	2,655	3,150	494	118.6%
	計量機器	17,235	18,460	1,224	107.1%
	DSP機器	5,227	6,680	1,452	127.8%
	<b>小計</b>	<b>25,119</b>	<b>28,290</b>	<b>3,170</b>	<b>112.6%</b>
<b>医療・健康 機器事業</b>	医療機器	4,370	4,220	▲150	96.6%
	健康機器	17,164	14,890	▲2,274	86.7%
	<b>小計</b>	<b>21,534</b>	<b>19,110</b>	<b>▲2,424</b>	<b>88.7%</b>
<b>売上高合計</b>		<b>51,736</b>	<b>53,800</b>	<b>2,063</b>	<b>104.0%</b>

# | Contents

1   2023年3月期第1四半期 業績の総括	P5
2   2023年3月期の業績予想	P14
3   株主還元	P18
4   APPENDIX 中期経営計画	P20

当社は当社連結子会社である株式会社ホロンと経営統合をし、2022年4月1日からA & Dホロンホールディングスとして始動しました。つきましては、2022年3月期はA&Dの業績結果、2023年3月期はA & Dホロンホールディングスの業績予想となっております。

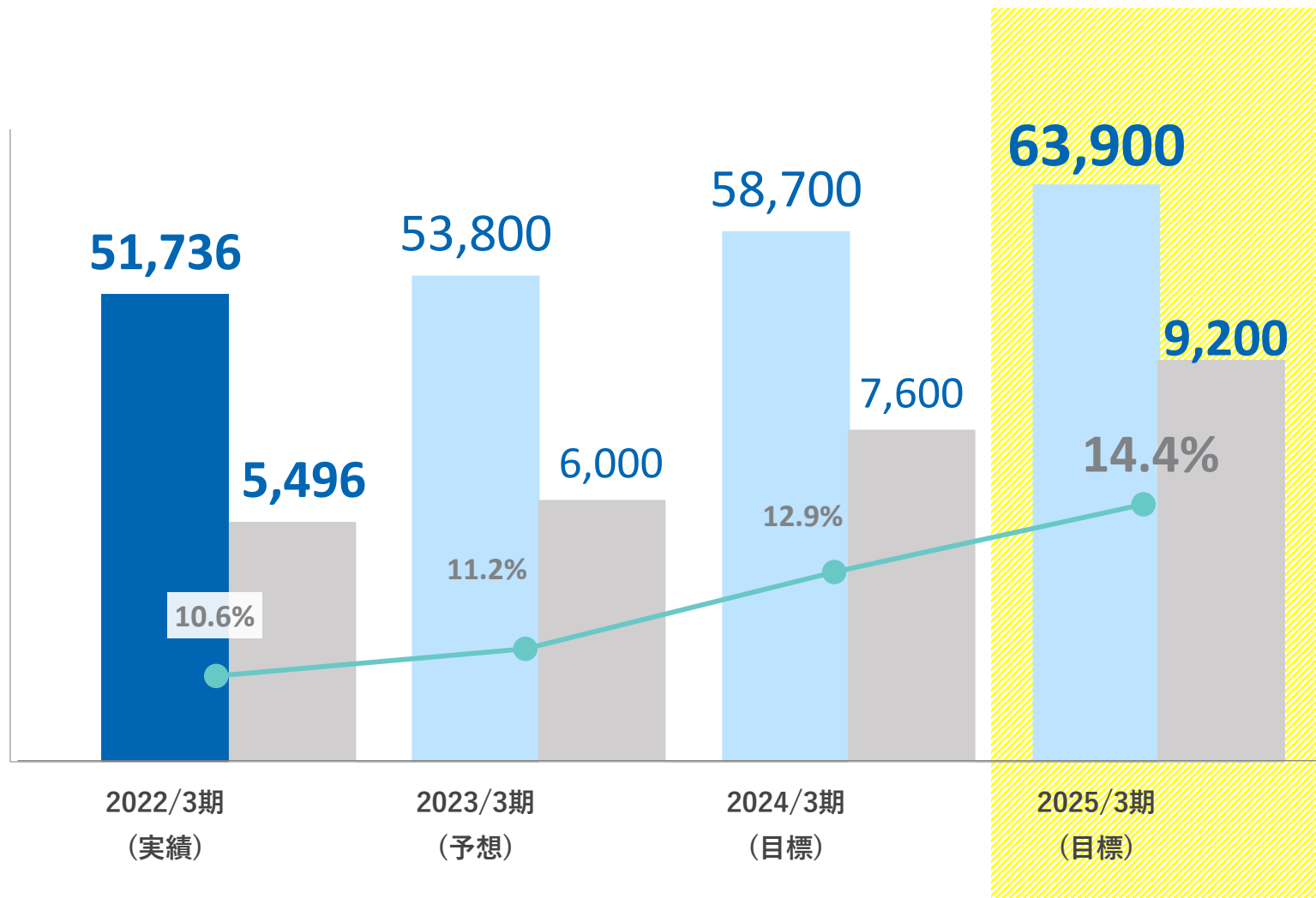
2023年3月期年間配当（予想）は2022年3月期から5円増配の30円



# | Contents

1   2023年3月期第1四半期 業績の総括	P5
2   2023年3月期の業績予想	P14
3   株主還元	P18
4   APPENDIX 中期経営計画	P20

当社は当社連結子会社である株式会社ホロンと経営統合をし、2022年4月1日からA & Dホロンホールディングスとして始動しました。つきましては、2022年3月期はA&Dの業績結果、2023年3月期はA & Dホロンホールディングスの業績予想となっております。



## 2025年3月期

売上高  
22/3期比  
**123.5%**

営業利益  
22/3期比  
**167.4%**

※詳細については、2022年5月19日開示「経営統合後の中期経営計画」をご参照ください

単位：百万円	2022/3期 (実績)	2023/3期 (予想)	2024/3期 (目標)	2025/3期 (目標)	対2022/3期 増加額	対2022/3期 増加率	
<b>半導体関連事業</b>	<b>5,082</b>	<b>6,400</b>	<b>7,780</b>	<b>8,960</b>	<b>3,877</b>	<b>176.3%</b>	
計測・計量 機器事業	計測機器	2,655	3,150	3,540	3,900	1,244	146.9%
	計量機器	17,235	18,460	19,900	21,570	4,334	125.1%
	DSP機器	5,227	6,680	7,580	8,260	3,032	158.0%
	<b>小計</b>	<b>25,119</b>	<b>28,290</b>	<b>31,020</b>	<b>33,730</b>	<b>8,610</b>	<b>134.3%</b>
医療・健康 機器事業	医療機器	4,370	4,220	4,410	4,670	299	106.9%
	健康機器	17,164	14,890	15,490	16,540	▲624	96.4%
	<b>小計</b>	<b>21,534</b>	<b>19,110</b>	<b>19,900</b>	<b>21,210</b>	<b>▲324</b>	<b>98.5%</b>
<b>売上高合計</b>	<b>51,736</b>	<b>53,800</b>	<b>58,700</b>	<b>63,900</b>	<b>12,163</b>	<b>123.5%</b>	

わたしたちは、長年培ってきた「はかる」技術を社会に提供することを通じて、科学技術の発展、産業の高度化、人々の健康な生活に寄与し、豊かで持続的な社会づくりにグローバルに貢献する企業グループを目指します。



デジタル  
社会



環境

カーボン  
ニュートラル



医療

健康長寿  
社会



「はかる」をコアとした技術革新

**AND**

**HOLON**

A&D ホロンホールディングス